ヤニギーュ

寒によって周辺の如くで一艘國民の目は今やソロー

ぜならば西南太平洋においてはわが南方共衆國と

盛なる注意を排ばなければならないのである、 にわれくは西南太平洋方面の状況についても認

天皇、皇后兩陛下

鳥取縣へ御救恤金下賜

W,

十六日御牧恤金として御内

席く何軫念あらせられると重る

常金一封を同戦へ下賜あらせら

る支防戦が展開されてゐるこは、すでに敷火の歌

度太平洋ソロモン群島を中心とし激烈極ま

濠と相對す共榮圏

がみ合食医南太平洋方面に関する数の反攻ならびと誤略が熾烈とすべきを激じ、西南太平洋助傷に関する大東語十級の決意を促し古目された。

モン群島に集中されてゐる痕がある、これと同時

るひはパンダ海を隠てへ政策を弾ん念まく相對 被最大の機能監測とがアラフラ海、チモー 佐中代田

際下に於る極災に際し南もにか「東京電話」段を選りでは島敵

の被害動からざる難き間否され

に窓報をもつて保護した 宮祖は順ちに武川屬取暦知将郊

郷ゼレめらねたが、天皇、 暴后

過に對しては、監配保護を加へ

るなど異全の潜域を滅じたので

を終ったのである。かくて帝國

こはいへ、大なる反称といなね

生の三國係約の、地力及び遂行

かくて凝ねる指導者によって直

も不退戦の共同戦争発行につき

覺悟せよ、反攻と謀略

敵焦躁狙ふっかが共榮圏來襲

・**別レつゝ、総はその**耐敵の最大振烈だる総別確認のためポート・ダーワインの悲組織を悪備するととも発を行め、国下日米の決戦がフェけられてゐる南太本洋ンロモン報島の主義為と西南太本洋とを特に置

整圏の実績を組めているさ音を小楽し、星後にイタリヤ蔵艦の一部が500輪艦に走った新芽感にかん。 整備し、まつ西南太平洋海域におけるわが第一家に高粱、ケ鷺を加くるたともに長輩その書後にある実 に、東南太平洋。南太平洋にりする反映と低谷、ケッドで、ケッドでは、大学に対する反変を

西南太平洋の戦況に就て開露

島群ソモロソ

ジャ間以前の各島腹を有力なる足ことに敵米運は指々ニュージョー

第に激烈の度を加重しつくあり、

部地區において約六百の液に對し わが陸軍守備部隊は県政なる反撃

すなはら質日午前中五回にわた

酸上 漆壁機五機、BMコンソリ

は自動一機、未陥還二機のほか地上において着干の道器を受けたが、その様度は極めて整御で

は直ちにこれを邀撃、P3十機(内不確實二機)を撃墜した、わがあの過ぎ

大空中戦を炎へ戦闘機五十三機

派をもつて米趣堂る時よりも整大 なものであり、わが海鐵群はこれ 自同風に対し百六十七機の大綱

十機を撃墜った

時コンソリデーデッドB4機関後、ロウキード 関本平洋〇〇基地十五日同盟』十五日午前九

わが陸軍航空部隊

開レてゐるが、十三日には同島北一族に出た

の附局は空塵癖ともに次

【南太平洋〇〇基地十六日同盟】

ブーゲンビル

25 劇場像と F四 D 歐麗豫音計十一を響墜わが方の指型形となし 五次にわたりブーゲンビル原に B が 地上 他火 はその一機 十五日で聞から十六日掃磨にから |二一度の 敵機が 來襲、

が地上他火はその二機

一機を撃墜

際節に再駆航空部隊の駆けたる王なる世界左の如し

大本營發表(九月十六日

密う有力なる 敵航空兵力の破砕、増援の阻止、補給の妨害などに連日活躍中なり、o個歌車をでいバンガラ語の中間彫郷地にかて利力なる。感報と概念を全く返復方式解を與るると我に所在珍諾頭部窓部隊は地上部隊の歌鶴と相口が入れ

、ラインの緊張航空部に元月、四日を襲きる敵飛行機延二百四十機以上を邀撃し 地上砲火と相俟ち其

、ブルンデル圏の表際影響中解部隊は九月子三日約六白の敵を済走せしめ遺棄死體九十五、許監察多数を略響

六百の敵を撃退

來襲機六十を撃墜

百四十機以上を邀撃

顧問黎談會 | 東京電路 | 政府、内閣 | 東京電路 |

五十八磯藤藤▲七月十八日 百七月十七日 百六十七稜灰麓、の孤い−

ル階層、チモール品の主後にはパンダ海を隠てく

が、この配置における敵の脳路的根據も要するに ロモン無闘であってことにおいて連日の如く海 NSにその西北部一帯に巨大なる南方共衆圏が営

> 進のて來たが、十五日常後後 個響へ及び残立分の政局決議を

らびに各益行性に於て處理

感染了すると至った。しかし

瀬は米貨庫約二億五千萬弗 の指面により過ぎさる外世

ち邦政氏に振音へぬもの

れた外貨医院理法に基金大概等

ういては本年三月制定、

される本邦國軍、地方低及び配

であつて 潜在的な主戦場であるとい **建度機能とるボート・ダーウインに対して懸々落**

南太平洋は 政治的經濟的な 戰場

共変器の經濟原動を狙ってゐるのである。グリー

今や本格的の反攻

一七百萬億(基督〈邦道語派 原約一億九千百萬卯 (借質

ト・ダーウインはしばくわが 数機の敷も敷百機に上るものと組織されるので 像が来越し來ってゐるとい わが窟窿を浴びたプロツクス・クリーク、バテ 記十回を扱へ同方面で幽惨酸した酸級の般は八十

ゲリラ的蠢動開始

個れかへ姿を現はしゲリラ的な励をついけてあき てもや、陳念が整備されたものか、わが西南太不 おいて多少勢力を回復しなじめた頃、澎洲におい

> であって、現在心れくかこの方面において いても机・版の原相信制次梁刻化して來てゐるの

(武器南方五十五キロ)

南方共榮圏の 経濟要価

きことは敵機の來襲

以上において見る如く現在西院太平洋方面にお

と連び戦略所近で14三歳を

道是したが、中一機は

日の極機は二機機

か万としてはこの方面の既況の複彩を姿態の

あることのこうである、このことは一歌がこの が漸次大規模な ものと なりつゝ

ローマ行政府

の質を診憾なく聴罪した

執行委員任命

のである

主戦場、何處なりや

邁進!勝利の太道

伏によってイタリヤ艦隊の一部は反脳・説側に走っ り、愛に九月九日のイタッヤ・ 米英のわれに対する手が傍ばを呼さざるものがあ 表る八月节四日終了したケペック療成の諸県改 就日ローマ市伊軍司令官ペムデー (ベルリン士五日同盟]ローマ來

化するであらうことは常識でもつて、われく構 本洋方面で耐しても数の皮皮なっぴと炭素が脆烈 軍總司令決定國家保安義勇 その態度れは次の通りである。温限を附與するこに決定した 同盟」ローマ楽第二ム統帥は上 口海須は十三日ローマ各得政郷 質相崇務ベランチ氏、外相に ※行委員を任命、大国に相等 ロツン氏、内涵流路ラピア氏

日政府会をもつて次の通り

食慾 増 進

民街約八百萬碗である 総額は未貨版約四千六百萬朔

潋飛行士逮捕

高することなるのであるが、

の原及び延慢については今後

出上書館の活躍であって製日飯製化のあるひは攻撃にさらにを間攻撃にあって、無関部製化物力し大 「月子七日子の四十日間の歌梨云 日、廿六日 百五機來源・甘七日の歌梨之のてあることである 機地上砲火による) 4七月廿五十五十歳來源・廿九磯隆陽、内十六 敵船艇を隨所に撃破

見七日

四級整隆▲八月六二日 五十五 九機來職了 一機整墜

ララベラ鼠ピロアの欧津上選注三ケ所を志騰した滞棄なさらに同夜ピロア神で衆議歴三隻を議見し僖 日夜中型輸送船を殺見するや直ちにこれを撃破しを敷勢時、主言をなる加へてこれを撃退した。お無難がソカイ間の影響でブラク島沖合で十三 (南太平洋のO基地十六日同盟) わが新野航空部 戦略的戦場であり、これに對してついてゐるのである、すなはら、南太平洋

隻を 發見、これを爆撃、さらに 同島北岸で魚雷艇二隻に對し 銃に 常本洋00差車大日間 わか紫紅 十二日夜ワナワナ島南方で魚雷艇

需

※国力が再選は現びベララベラ応上気に認識、ボード・シコルルスキー東四日遠離機と驚遇・ により三機を踏際、カボカ会談無斉端襲しと

栖邀撃せんと舞上つた敵機戰闘機十機と交戦し、その五機を撃災(南南寺のの基準大司副とのが震撃十二日朝ベララベラ島上空を急襲、

その五機を繋墜し

たほか地上敵據點を爆撃し二ケ所を炎上さしのた、やう方の表

観一生、地上原油にいづれも命に現を強ひせた

~浮連襲、八機を屠る

島ムンダ方面敵地上陣地および揚陸施設を强襲これを爆砕しきま高

らに意識でよりこれを収得した

ムンダを猛爆

てもソロモン群島をめぐる波圏はそのまゝ西南太 共衆国能立のための試闘であつてその意味におい める南方英集圏にとって非常に軍人な事業といは こある、しかしながらこの微層も要するに大原型 でに爆撃を行か湿度のものであった、その代り ある、勿論この象標の來離は極めて小規則 つた本年二月以後となるや、西南太平洋方面に 群の諸島
顕生
仮察する
敷の
姿が
見られる
状況
と

化洋についいてゆるのである、 においてはわが南方共原圏は直接機からび空場側

附近に限られてゐたので、すなはら驚洲の原源なれる意、ケイ諸島、タニンバル諸島、チモール自 らびにわが基地修築をむしろその主目的としてあ 米爾は大能自安潔器と指摘してゐる

ル語間、ゲイ諸島、タニンパル諸島ならびにチモー に相当してあるわが第一級指地はアラフラ深のア

ル風であって、アル諸陽、ケイ路間の

次第に經濟的要衝

する空襲はフロレス海、スンダ海を超えてわが南 方共突厥内へ伸びて來たのである、それは一方に び、さらに八月に至るや敵の西院太平洋方面に動 となり七月一ケ月の來整機數は二百六十三機に及 のである、これに引渡いて転機はA月十六日、十クババンに對する最初の空機にして注目すべきも 走したのであるがこれはボルネオならびにパリツ この死態被機はわが地上他火により銃撃として

現在戦闘はプロモン群島を中心にして展開され 表明感の四澄大些顕微微七微がボルネ太東南岸の様を観ふことが出來るのである、去る八月十四日 ものであって、歌の對日反政に征飛しつくある有 つあることを示すものであると同時に、一方数が おいては激米英が東南太平洋風級農翁に無瞬しつ 意々わが南方占領地域接風に出て來たことを示す

司日 法滿

連絡委員會開

委員会は司法部主催でナス日子前

ルた日満司法理経委員会の第一回

最直の窓間からではない。果し 繋がるものであるが故に持つ身 りバドリオ限្の政権の否認及び 興気害を凝した。それはファシ ケ原より成るファシスト端の夜 ものに外ならぬ。われらはムツ この無係件降伏極素を凝味する ストイタリヤ 再建の宣言 であ てムツフリーニ統領は平五日五 激なる再産の機運などイタリヤ 各地に歌起せるファッショの活 対を扱ってゐる質問、更に所在 同談にドイツへの協力、米英麗 統国の下銃に明朗の度を加へて に於ける諸特勢はムツンリーニ せるイタリヤの諸国際が、晏口 諸地域に戻て、ドイツ域に投験 がある、見よバルカンその他の いはゆる喧嘩の関係は純正無難

中海伏によるイタリヤの諸川数 別せるが如き結果を乗して指來

ベドリオ政府の米英への無係

說社

樞軸陣營强化への道標

るパドリオ政府に割しては、雷 脱して敵に軍類降伏を申出でた 似在するにも振らず、それを無 書待從を御差潤、破害狀況を観

ある。

時代にその反逆的裏切り行為が

は奥けて混乱の坩堝と化したが 問題行為によりイタリヤは一時 したか否か。パドリオ政府の質

功によって、今やイタリヤには

明したのであるが、徐國は即

のであるが、この個者べき。ベド

送し、その別念はあくまで周奏

の途ながらこくに東生の曙光を

で設はん田盛なる意力に優心で

要するに、今回のイタリヤ政

て日郷の脂糖馴染が一脳の鞏固

すべき年間たる決意を表明した 重視するまで、今次戦争を発行 ゆる手段を盛して最後の勝利を 共同監明し、原図が相撲にあら

淡出されるに至って、イタリヤ るが、星然ムツブリーニ機能の く政権と暗黒の一路を渡りと苦

際の武装を解除し厳船の押留を

重施すると共に、イタリヤの潜

盤は悉くこれを接收し、

で、極めて平衡銀に 寛全の指置。 第出し、高國政府の協力によう

る態勢に進むべきとを中外

触域感の益々串頭として不扱な

対し、帝國政府がベドリオ政策 的敵國として取扱へる場に於て に於ける盟邦諸國また、その地 むしろ當然のことであり、東亞 下にあつたイカリヤを一座監流

> 心より途なさかに見えたのであ 気を拡土に変ねをイタリヤは気

帝國の斯る檀墨は、イタリン

國政府は途早く戦明を避し、

激出するといる歴史的質数の成 傷際の大隊是が、腹線なる山荒 トラー顕細胞の間を受けたる別 後すら現出するに至り、際にに

の諸が果が、相次で恋と

月十一日務諾した概念る條約が

日慶毎三國間には、昭和十五

るものありドイツと共にあくま

るるではないか。

は一層固さを加へたのである。 不過期の決定を固く脱に基み込 われらは日郷共同繁明の示せる となり、燃え盛る戦略への撤進

紀化するは勿論、相風に増配の んで、ますく心臓への信念を

難レフィ、昼後の勝利に遷進す ると共に、ムツンリーニ統帥を

午後一時再開

本人の身分に関する

など五項目にわ りが感を行った 提出) 提出)

って勝利の大道を選進さればなっないのである

【新京十六日同盟】さきに設置さし十一時司法會議案に於て開催、笠一 下村同刑事局繳務課長、市川同 原規東軍參謀廷、武邱政治是官監 **从大器院長、清原司法衛光浴課長** 司法部次長以下各幹事、日本毗黑 席、瀬州國明蘭司法部大臣、前野 **乳防長、朝鮮側早田朝鮮港湾府共** の接換、笠原関東軍参謀長、 高長氏か二名、 関東州町、 震脈

南岸地方を攻撃、二都市に爆戦

外貨債・處理進む 處理進む ロンドン攻撃 日次の通り宮明した
十六日同盟】ドイツ軍省局

部機輔氏 (帝水朝鮮 色型

發賣元

東京

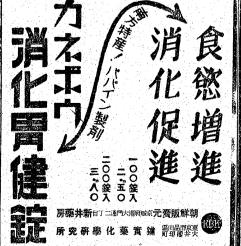
藥院

薬えば毛 好の人はス で用と興奮作用と榮養作用と ・ので毛生に必要な適度の殺菌 作用と興奮作用と榮養作用と ・ので毛生に必要な適度の殺菌 ・ので毛生に必要な適度の殺菌

発電ーイギリス空田省はドイツ

英本土空襲





直域にもかくはらず武漢地層の【漢ロ十八日同盟】蹴の度重な

の積極的協力

は鼠窩頸鹿の布職を割割に信息

同生共死、大東原版第元



來うてあるが、わが航空部標度部にこの意に対し幾先を翻して滅自威場地を影響、激配力の聴磁を行ろつつある、以下OO影相にあっ 注意製一糖に膨胀の対を和くわが除上部隊に対する指格級膨脹を企闘する一方海南太平洋にあるわが航空観客に對し、小棚にも挑戦し うるとともに新飛行場を各地に新設し、わが占

出地に対し

ゲリラ的出版を試み、西南太平 リカのマークが原動に極端に見え、飛行場の燃える壁で上等へ上等へな部に火を呻いて行く敵機のアメ 概三機で飛び込む、下に下りると

る頻繁機が音感を続けてある、飲と概を引つ限り上げて吹く、

さが誤ってあるやうな気がする、

北千島來襲米機の隗熊

〇月〇日 けるほど愉快なとはこ ので陳は揃って砂料湯に餌を記 38の奴が例にもなく願い、 る、直ちに飛び上つたが一機叩き つけたのみで堕胎二機を犠牲にす 爆敗機の全頭投下を見得まして節 例故自分の部隊の進路に出て來な 機際は一機も逃さじと猛然と破壊 るが、その後傾明したところによ れば皓日幾早く並の來説を採如し

が、これも強しく陥る、

戦闘総隊に 機ひかかり 時に慌縮 | 重ねくの単劣なる行動にわが第

中別様の何きは依然歌に際語りを

一級指兵は痛く低級してゐる、今

部隊に加力のため出動、砲長戦地

0月0日 朝の土砂路りを断いて を総始推議する、敵機はけるも出 附近を猛爆した爆階機 の欧の味、うまい、食後飛 変数で哨空、出動なし にこれを認識したのであるが、中してあるが落下傘により壁下しわし縁に京歌・唐爾北、観南北、観南北の花でた、ようてわが微線は面も一要を放落して配酬も大道螺を自認 十六日平明北時より本原第二 (高級セデンの米配管局の法) 調では現下の観戦を打開するため渡る流縁は創出として北方に撤退。 液地に循環せずとの米配管局の法(調では現下の観戦を打開するため を吹き落した渓流なる無波が磨と、シンスコ放送によれば、東だ十様。

めの原質計算制度を選次質施

90日 〇〇時がけるも前間が設一 忽ち一機を 斬る、東西・家な一般を 断る、東西

我が内線作戦磐石

敵の欺謀を紛碎せ

世宗歌語は葉元と愛り、太平洋師、としない、我々はいよく。短順の世界歌語は葉元と変り、太平洋師、としない、我々はいよく。安慰語、大器を悲く郷に河み、今こそ神州、郷、郷洲瀬瀬北にいよく。安慰語、大器を悲く郷に河み、今こそ神州、郷、東州を瀬東に、東京・大平洋が、大田を悲く郷に河か、西洋の山地の

情勢を展開するにいたつたが、こ

今最近の設局の動きを見るに

政局の超伏に把はれる事なき強固

って今後更に米班が出職して來る 整版に近寄るもので、 我形の内蔵

なる任務に就いたことを以てして て自主的に撤収し官ちに次の重要 でも主的に撤収し官ちに次の重要

も明かなる處で過日千島に來襲しも明かなる處で過日千島に來襲し

ツツは四日ラジオ放送で「反権・財

ねば國民の使勢が同じるのを強け

スカ二千第士の玉碎あり、近く本元帥の壯烈なる服死あり、ま たにせねばならない、さきに山倉を照くし敵熊族への決意を新 我等はこの際更に更に必勝の信

であり、事際は早後際決を消のれ何にするかは相當はを要する問題

組合中央金庫は本年十二月をもつ

西東

て二十周年を迎へるが、

人工コマク

た歌機が九機のうち五機までも壁

た際しに際し避けてゐる現状であ 着は本國に聯合予担係の秘表は例 が國内にわかることを整成し協病 ろで米軍もその機能磁大なること 然の秘表によって明かであるばか なるものであるかは歴次の我大本 み方に比して敵の懲事が如何に大

はさきのシチリヤ局の激戦に際し、むきになって継続せねばならなか

充分に持つてゐると見られること

元がない! などと

公決戦の機相は

感局の測度につれ 來るに強ひないのである、特に航

| 加下 | 対として研貨制度にするを經濟上

一致せず湿症状態にあるが、過酸

の海洋作到着を最後に現船は棚野

路の開拓を目指す反攻や民任本土

これを敗滅するだけの力を頻適は

北太平洋戦線

剣が米英順の出駒を持つて一駅にきは火を暗るよりも腹である、鯛

たが、これによって反って頸斑は

は、正常としたの語であつて、その音「地震を破めるでわらうことは彼的 の歌の氏線を正ので、その音「地震を破めるでわらうことは彼的 の歌の氏線を正ので、その音「地震を破めるでわらうことは彼的 は、一般では、一般では、一般でありません。

も充分覚悟してゐなければならな

この一個に随けんとする緊迫せる

い間目もふらず感覚すべきおいふ 節の信念を建固にし一路器敞用状 の間に関し我々銃後國民は益々必

|代表|| 南大平洋に於け

れば一層部の観闘の推移や単なる

する米甲の反攻は特にその大量のの群小の脱々の二、三のものに對

南太平洋戦線

思ひ知らせるであらう **て益々犠牲を携はしめ間順ひの反** 作服は豚々その利を競増し敵をし

あるが之を選へ軽つ昆虹の果敢な

を脱落して反葡萄液の前に低伏し

歐洲戰線

の形大な生薬力に一裏付けられて

航客機により相当執拗なるものが

化するに従い欧側の思想戦、神

もない、然るに腹局が深刻祖

になる位置まつてある。頻照機に

に吸收されて我國の産業に対

する必要に迫られたので我國 切ってその管理工場 先づ陸印がトツフを にこれを行前、次で

原四計 領規則に 括き、さら

原價計算の普及

に明らかにする一つの計算側 って、生命所要総数を計

明かにして企業經營を合理

制定したのである、その主眼 化するために原質計算制度を つの標準を示すものであって

図の対象協會胡麻本部を超立 し、表る八月十月府民館中職 登に於てその総會式を題行、

定価格制度下における関格形

大な関心をもつと同時に、生 全個の立場から生産目的に質 換をみたので國家は日本網線

均地の推進力によると共に公 に言へは生産増殖、網際影響

確定したのである。 する製造工幣原質計算型級が この製造工業原間計算は一

度の普及指導を行ふため日本

朝鮮においても原置計算制

奴定が投稿は猛烈に下手くそかって來る、新しく本國から來た O用O日 华前O時OO塚朝行以 極低も同十五年一月 開記工場に資施した

に各窓間別の原因は認然順が 出來、その窓間別面間別が 職に基いて各関部第監會性は 順度計算の質素手動きを作整 し、これを主郷的際に提出し し、これを主郷的際に提出し

本語長に悪層関係の政策を成立され、一般事に田村同語事功され、一家に、本部事務語を関端随工の態度に、本部事務語を関端随工

て來たもので、一個常以外に

らゆる生産活動の「穀野官」

機能機二機が添えつつ自爆するの を見る、一部現は 更に 燃えた、〇

畑に安成する歌友の郷に築けて から優む、南十字母がてうと天で の川の上に出てある 信爆疫へそれと「大學する、三分一學、地理學、計算法を含る、交惠門」 王殿所郷にある航空整備単複、通一その一方では機能者として知ら つな政策を受け、町人精神を破壊しグライダーで滑空間線をも行ふ

ゐるので米甲基地には一機も瞬つ 95011と打動日ニよー参与第2一人、小辺夜に戻する牛馬車機る破機にも相當の遺傷を興へて一二、計器輸送に関する事項 マイ、小処理に要する中局車、トラックの開送地に輸送前載 ロ、山元より最帯線送の出荷領定 月日及び豫定数圏 ト・ロミモモトー

 工方の○赤頭十五月局間九月十一郎にも効極はソ戦カムテヤツカカ」が方に撒へられた米暦元のうちの
 工日開北十周米頭の米頭壁やけて頼い。
 大方といふ既師的要集をあげて頼い。
 でかった。
 でかった。</l 米機十未歸還 ニ、現在山元に於ける諸背狀況へ、配車要求計畫

日郵木造船 第一船多數進水 工場とも最近離く軌道に飛り夫々と自 図重都 (底の版) 甘穴社を今春世 | 梅奈一本 (原南南) な優別の書象は 立、九ケ所に大規模木造船工場を

地張烈策に即應して木船産道に衝 ある

一般の 強大変にされ 歌時下船 腹膜 第一般の 強水を見、今明月中には がに軍大賞戦をなっことになって

> 預金及び定期金 七月末全鮮金組

船員職紹所を解消

と遊べてゐるところよりすれば一三日愈表した

薪の

出廻り促

關係各山林課長會議

行をはかるため今回戦時行政戦権・一般職業紹介事業と低せて一元的 事業を厚生省へ移管 異語が所において取扱の死つた船に関係がある。 ならびに國民職業指数所において 割増當り籤金組關係の

総合質が引受けて十月五、大明日

職する腐廃前の木に

京城で開催の豫定であった東西協

に総み無期延期と決定

である。と際民は放埓後間した。

十六日電務局よりこの 宮朝金隊 あて 頭別があつた

をもつて公布、町日施行した、す て票集論滅を求める場合は一般始なはら往来耐負職器紹介所におい 有煙炭は好調子 特等废南南旨

に伴ひ國家經濟的な性格に関

國民職議指導職員となることノ本 歌と劉褒が同一である身分的にも ってゐる、右に開し厚生、遯信兩 兩當局

有種類の増高機関の

勞務者ごはよく語つた

つた石田朝鮮石炭紅長は十五日夜花野等北側髪田地方へ出帳中であ 短額、朱乙、阿吾地 をめ去る十日米、生 **顺** 班仙、 尼心、

| 関語の正勝に関ぐ中小陸工調答の| 所となつと | 「概識品駐布所を会せて極敷計 | 所となつと **廿日業務開始** 小口金貸付

海洋筏會社設立 早急なる解決を要望

が批戦に内地林多人代行者によう | 五千萬例に均額して新登止するとが出戦が登る国金として明顯末、を所職職法として包制し資本企をお出するとのの職人とは、日東会社と戦の職権という。 とする双見を変明し、これに對し するよりも顕鮮木材社の直然を可 後部標所状敗諸局が別曹批組織と <u>
登切って設立計</u>竣中の海洋獲割批はその <u>
至った</u> 競券市況(針期)

陸軍少年飛行兵臣

○月〇日 ○○に西郷を贈り報じ、性検査や本人の希別を豊労にして、称行 爆疫では七ケ月 目から機関と呼をかけて見ずにはあられない。 中国 大ヶ戸が過ぎると 独横生徒であると魔をかけて見ずにはあられない。 中国 大ヶ戸が過ぎると強慢生徒であると優をかけて見ずにはあられない。 中国 大ヶ戸が過ぎると強慢生徒であると優をかけて見ずにはあられない。 中国 大ヶ戸が過ぎると強慢生徒である 飛行 爆校では七ケ月 目から操従・六ケ月が過ぎると操様生徒である するのに必要な飛行機の構造、機

|科の各風破へ入ったがめの一ケ年||数管のほかにも中風四年熄度の度||環られることになる、初めのうち 飛行士としての数音が始められる 能、取扱法などを数へ、いよく なければならない物理、化學、氣象 助と飛行學校での二年の基礎教育 が終ると、ころで初めて少年飛行 機、係祭機に飛って大空を閉げ廻 からで、早く飛行機に乗りたい一

一年間の地上教育中隊に居る間 愈々憧れの空へ

飛行兵の進路

| 故る 質地に 物はる同葉指行で、 あの初報な池行場の組立で、前級歌祭を通じ、一々手をとつて掛燃 「然の教祭を施されるが、整備足は い、掘蹊兵は一見並々しいが『整 顕版の長い老でないと聞えられな での個別をするのであるから陰器

都兵あつての無駄空軍』と言はれ が兵あつての無駄空軍』と言はれ

よくようである、野戯形行から世 で、卒業すれば既投解校として相 綴して、足い出力をつけ航空長の存在場合さと理動でなかく。 職札 工業製をに集売生産として入身し、関に維殺し、二年着ことに1449 訓練をうけて半年たつと、もう少、ける恐径が出来るから、この試験 関係をうけて半年たつと、もう少、ける恐径が出来るから、この試験を要

曹に維裁し、二年添り二四長と戦 てたけで、上級最後へ行く受力のつく、但是を約年裁つとあると町 総て能物だから威応薬を初時時候を応じたのと示された。 東欧川崎岩圏使から上部所復まで 任何してから四年、操権生は三年)い者は航力各地の元音部(単元)中戦制部をる立派な荒地になる。道であるが少年飛行兵を志願し

昭和十八年九月十六日

東京都幾即區丸八內瓜丁目拾六番地

明治生命保險株式會社

取締役社長

上山丸

原名山

正義英 道廣彌

常務取締役 常務取締役

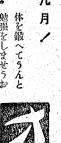
度に黎明の鐘を撞け/ 今ぞ決戦意識を更に新にしこ 何を示唆するから か 路少

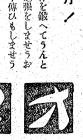
| 來す、劉钦が助敦が財命つて、俶「る熊師、通信も飛行鼻板と同じ器」して「半晩更近益」の解うを頑き「暴夜で蛇倒して將校になれる、東「れる一、本治る方法を誘いた本を絞ってく」| 來す、劉钦が助敦が財命つて、俶「る熊師、通信も飛行鼻板と同じ器」して「半晩更近さ」の解うを頑き「暴夜で蛇倒して將校になれる、東「れる 特等一本(陽南南資金融組合)を「陸工電査金融通損失補関制限にも い者は熊内各地の兵事部へ東京航 ない者にとっては一番出世の早 一、弊社八從來代表取締役ヲ特定不致候ヒン處網今下名等自 ン新二社長制ヲ設ケ下名社長二就任仕候 **州ヲ代表致スコトヽ相成候**

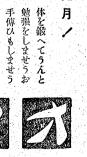
ななる

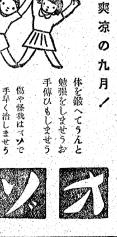
町カタ三府京5 社會武株な灰命

| | 查 | 夏金金素美













一,今般弊社定款變更ノ結果取締役會長及專務取締役ヲ廢止 ノ登記並ニ有隣生命保險株式會社解散ノ登記ヲ完了仕候

、昭和拾八年八月廿五日弊社ノ有隣生命保險株式倉社合併

供だましの「数字」機数を考へると同形日本以次に曲

れたものでないといふことを一直を貯反攻に出て來たことを意味、 命既でなければならない、我に六千銭の するといくよう、 育える前の敵場、 上は一機で敷四、五機を倒す力を扱否を與べた反向には後が万も するといくよう、 育える前の敵場、 上は一機で敷四、五機を倒す力を扱語を與くた反向には後が万も するといくよう、 育える前の敵場、 上は一機で敷四、五機を倒す力を扱語を以るが、 発が勇力をした。 さい 一般であった。 というにはない これにないといるというにはない これにない こ

前する間に我が方は一般作ればよ は間い第十を失る結果すら激き回

しかしこのことは、歌が四段生」はば無理な酬ひであって、

前線へ送れ飛行機と人員

必死で南方

層になった数米の単生出身パイロ

ろうれねばならない所以である 数の問題と共に「人」の問題が

用し得るものは月一萬台の何郷と ず、全世界に見る職場に分散する るやうだが、我々 心得かつ信じてゐ

のことはまた後で

十何萬台の航空機それに呼順す | 至手段をる『敷字の腹禍』につい | る年何十萬の飛見| ても少し検討を加へてみょう

月盛一萬台の航空機の中には勿

現 な大電果は決して開京に成就さ、取込まれた網が高し来されに自動・別がたち何ふのである。 雅馨され になって来たことを取失するので 合住 歌の『歌』を恐れたるとのない、たる理様よりを説和してあるので 黙も 歌の『歌』を訪れた初かない。たる理様よりを説和してあるので 黙も かいし 同間に致えば、古のぞう しる、むしろ石の事故は土環場に る、ケンカし同間に致えば、古のぞう しる、むしろ石の事故は土環場に る。

にる。この事實からおくられるとは 然頭が出來、しかも歌思も上り被 といる結果になるのであった。

この事質は勿論何も我が方が意味

彼我同機数で戦つた場

敵の四、五機に向ふのが「合理的」

一機よりも三様、石十機、十五機で

機多ければ敵難隊は一倍に上るの

折て我々はいはねばなら

だ、二般多ければ三倍に

でなげればならぬ、かうなってこ

みると大船一野四となってある

をだもらしく自 ・ 物を取 ・ の他育来諸國やソ職にも影響の ・ の世間、本語は、そ ・ である、物を取 ・ である。のでは、そ ・ である。、ない ・ である。、ない ・ である。、ない ・ では、そ ・ である。、ま上

かすには『数字』

改一番よい

荒鷲苦勞の種は量

〇〇基地から出發の

一選者に抱らず備礼の印服もすっ O部隊長からの 吸り 飛行學校へ入校した、

ど少年ながら堅く決獄した、

型しく得タマさん。 ・し、 が上着は 京城 が三坂 ・ の民感 を京城府部山信頼生町に助へは折

長田秀夫兵長 無言の凱旋

徵兵制施行事業資金 金五百**周**密縣以行聯合國 累積 八千五百三十二**周十段** 神木も征く

屬附學大田稻早 集募生外校 草相田大學内院校宛嗣求ノ事日(日)二十五日(月)

新制電 ◎ 十月浙 一 十月 浙 氣講義 二町網田神京東 校 學 機 電

郎版出

自三十三圓八十三銭

専門良 専門良

で放へます。で放へます。はないません。これである人へ私の冷嬢がである人へ私の冷嬢を求めそれがよりな情報とましい。

治療薬を教

本十五國土三錢、京城府元町四丁 自町空第二部第三班 【海北】本十五國土三錢、京城 府元町四丁自町宣称] 前第三班

國防献金

【陸三】▲二土

總合計 百十九萬九千

半記期於防

服類の戦時體制に ML

SEE TO No.



ラチウム製薬株式窒飲





















待ち佗 飛行兵郷上部間飛行の快報順にその郷土

さん、姉さん、弟さん、妹さんと、この間のさん、姉さん、弟さん、妹さんと、兄

に、外送極視の一環に確々し

場……京城府民館大講堂時……九月二十日(月)夜七時

のは一人残らずその、早き成長々に心即しくぞ思ひ扱いたのだ、郷土

この村の、大祭にその一てなみぐを仰ぐのだ

域かし会店名独装の日~我が家の子、大君に

あるが、京砂道で

ぶ譽の

家

代替祭器の製造へ

を問題し、成果自己既かしきとき、意思義を第四回航空目を迎へ、本組は関の意に北岸の進に、我が空間が顕微を終って行くところ、今を完全に断

本社寄託献金

一メ五八ノ十三號「宮近日田常英」 三十島 京城府町大門 「陸軍」三十島 京城府町大門

付加山區三坂航界四时會第十號三谷海美十人五個八十八日,京

公立國民學校加學班第三十三班(海里) 七國十員 京城府館

無断と提携して左の記念行事を開他することとなった

れら少年飛行兵の郷土では選早くもの少年達の大空への腐起を促すがこ 総理の機能を進めてをり航路機はい

さ――なんといふ競技とさであらう。レ×郷を訪れるまでに強つたのだ。その成長の単 や日の凡の屋も鮮かな銀版に打乗って郷土の 日あの前、汽を目指して門出した若人捻が、早 を訪ふ少年船行兵の氏名が後表ざれた、あの よくぞ育つて吳れた

胸ときめかす岩出正男君の母

品の製作に成功したが、決脳下の

マベく計場を進めてある。因に

等 九月廿六日(日) 爾 (別食は各自持参し、腐貨機は飛行せざる事)

報

所京城第二飛行場

第二回全解的研研统大會

H

の結果、この程本語も見事に代替 では全設備を動員して生産に笹身歴製造方を同社に命じたので同社

講師

海軍00航空隊

向笠

山海軍大

尉尉 城

國 防

組は 所内南大門 関国 財政卒業

の決派を示した【寫眞=陸斌の母

感激の姿が目に見える

ら兄弟 | 人を空へ捧げる印図の母

世に一般、自作に依る機圏たるべき 々 こと、R数なび了数の二両目とし、 四 一名一般何一般までとす、必ず時限 慢値を附すこと

その後正男君の希望週つて飛行恩

で鹹いてゐる、《お子さんの萌れ町別合事筋所に刺跡、元氣一ばい 後以成性國際常學校三年終

飛行兵月野鮮生君の父院輔氏(%6) 「ミョルロ生型の文層構Eペン」 は鉄幅氏は奥の間の歴に描けられしい故郷の上空に飛び来る少年 | の部間飛行のよろこびを々と歌け 腐臭に目を注ぎながら語る

月野鮮生君の父藤輔氏の喜び

中南方級股に於いて名譽の販売を

窓げた翌山府水晶町巨四番地ノー

【倭館】添谷地内には約五十本の

る、この中心が違いし神話となど切つて行つても中心にあ

守、長崎県長は協議の結果脳が 一般に執り行び御用材としての限 圧することに決定その第 回の

中年公

興さまへ

果一氏を脳して二十、 【騷州】出人援越曾蔵北文部では 傷痍軍人修養會

物を望るれば、概然心師な問題で

つて同四時過ぎ一同の見沒る中を

期間数した延縮保証機能所長から、場から國証普及と戦前者達が附近 考しなければならない、或はそれ職種需求数の報に帰出先から減、次いで長縮所長の減内により援証 過大成の世人なる角度からできた。た 表情にもてなづきの合好 見え と脱き来り急ぎ去るの強逆症とかる相なのものでうた。

聯審部を標前京張四大門區内線回 耐着の間接りと基膜に添やす機器 あつての意間である。と11戦減レイト大日午後一時半小路緩倒は小棟、リオ攻側の無衛性続大に対する輌、は幾生の切割に減じく暴雨は國家

總督・大和塾を訪れ諄

Þ

說

須らく

、神話に生きよ

深い感覚が極端にこもる。こ

温波吸密度では唐田人修

淋疾ら

ぜん息

經痛

風

ら航空機は『物』であって 肝腎なことはの窓 の反省すべき滅は帰州だと願意しの如く必死なのだ、こ人に、我々 坂井小兒科

塊がある、大祭に、醜の御槍とし 老起たずして何の跳があらう、 米にアメリカンスピリツトあれば 我には二千六百年降き酸へた大和 内地人恩徒も半島人恩徒も共にか征かう大空へ組団の決戦場へ

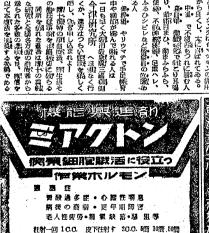
塊を吹込む 人間にあるからであ

「立誠な人気存在してゐなければ

を組んで船閥の戦へ赴きつつある 航空決戦 に際てるもので

五カンの虫に「粗器類似品に 8 高血壓力

今津博士の 素峭しい研















第二回公、出

一で変任を負って消化させること 府職員の修了式

能率的上を闘るため京城府では去 府間中堅職員を再数官し、事務の

秋が來たのだ

の意志と惟力を練り概ふと 政の曖昧に挑む、給を遡り つて朝露を買いて進設、北

岩根を響ら飯路に軍國乙女

清澄なる大氣の中に、逞し

節後國民の決戦際位の向上 を目指して男子も女子も、



その腕、その顔の小数色こ 脚に蹴散らされてしまった 圧は見事そのモンペ数の健

%し枚場あたりでは 情質配給を行

在以下保債を助員、管内の三枚

を代表して《今後も研究を怠らず

使取、これは京城第一高女費に甲斐々々しく進む女性 の登行錬成隊である、十六 ◇……モンペ変で荷嚢を

◇……かつての敬樂的選

おいらの公益質屋近く開店

けする―― 所内の貧困者を救ふた 日から開西/おいらの金融機関/

配給を受けるやう希望してある一般問題者は正常な手術を踏んで

ることを練見した。試みにそのス

マツチを入れてみると、「鼠風機の

國語講習會

多數參加を希望

郷がなされることになった、

め京城府では、東部、西部、龍山

ので京城府では總工数三萬回で今 の三ケ所に公益質屋を設け、一口 金額約二萬国に上るが戦困者の として服ふ症民の利度を願ること 国廷堡に於て機遇、午後は動民面 でもよく多数申込むやう希望して 呂に事々務を十三日午前入時より **粉を椒原する事となり、先づ餓原て十二日午後來識、各邑面民事々** 事務檢閱「歲原」京城兵 に進み、第二回識習會を十八日か 褶笥を開き多大の成果を駆けたの 泳登前 隣保館ではさきに 関語談

BU-MHIII之都京東 協版出送放本日

引越 の御相談は の御相談は **地方**

1:00 でご vio 1:00 でご vio 1:00 でご vio で O 大 で O 大 で O 大 で O 大 で O 大 で O 大

座鈶明

女性の幸福とは…

終へて南烈な空の脈脈へと離々し の歌いである、京城商工建築科を い決定を敷めて〇〇に疲った形内







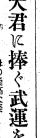




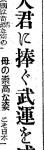
東原場へ茂萬と敷印 の





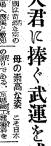


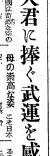






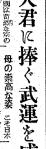




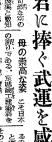




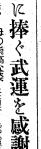














そのかはり若し萬一間識つた恵が一と青てることに質意しました あり宏しを場合な難しく責任を同

意集を文字通りに去供本位に挙げ

のやうでしたが大東亜酸素の進む につれて遊烈な空の決戦の模様と

大事な男子の「影響」

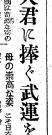
総西屋館政に着工、資材職と職ひ一を訪め各面の兵事事務を検閲した一ある

で應該な男子が三人も居ますと発しな効の不自由を政服することと努力して他級の心質がらせればなりました機成の一つと被じ、明るく生きせん 大を出て墜撃を志し最近で詩に任

いくせるであらう。

の上は只管御室のを願るはかりで 展出まつだものくやうでした、こ

してこの 良き年に 巡り物 とめた。戯風程が廻つてゐると、別太郎は起き上つて、厳風微を





質物抱合せの世界消化を一層現化

製成である阪館宇四百萬間、低郊、十五日午後四時から府畜職塾で同個八千七百路間の内、総役の新一部座を催し、多大の成果をあげ、 修了式を取行した、古市府野をは

興丸である阪伽干四百萬間、

こについて各自腹域なき意見を進一が街頭における歌響、為卵の吹行

に無理の情報を作り配納のだを記

どを中台伝統で同四暦半期間とし

第二回液関競演大台の組織の幕を

モンベ研究會 帰人職務

記いた、夢苑®を先弾に顕蘇、 強一起の秋モンペ部隊は増加の一方で

になって腰を

こんなところへ來て、こん

た板のやうに短冊状をなしてをりったが、その形は幕にかけわたし

財風機の羽根は黄色く塗ってあ

二万流開眼

日本ニュース

聖尊新

桃をぼんと置いて、腹筍に浴を

厳風機の羽根がしづかに速力を

村上松次郎(繪) 海野十三年

風色

んだが十八、十九朔日三中井三階

てるい

し専ら成力増强に密則せんと一大

機能にはパスルームがあり、

な形から來てゐるのかもしれない そして外端が上へ 折れ 曲げられ

してゐたものを今年はこれを廃止

光照下、半局減調が他の概念な差。減出、緩縮、減減、固部減の右部原本自治して基準でる需氮消滅調。門等に入煙箱を決定するよとになっては十六日後から京城研究策で つてゐる

抱合せ債券を四十萬圓に ○流統丁後定等発音で順機作品、「會」を開催・一般の参加を希望し、
○流統丁後定等発音で順機作品、「會」を開催・一般の参加を希望し、 府政
市
周
年
を
記念
し
て
京
成
府
で
は 開く自轉車演鍊會

銃後錬成の秋です

ら蟹防側は東大門関丘校、青年脚、廿三日午後五時まで所載の調整管 と百億店は府民會場に場合して自一保宛に各職機で収頭めて申込めば 版技、公開演技などで、

参加者は 敗らす演練要目は基礎訓練、行用の場合が変

修筆に挑む登行練成 町に集合、軍隊的織成をと に健兵として申分ない適切な訓練 補屬役所ではやがて召さるへ彼等 め『國防競技大会』を開くことに を施し心事嫉然をなすため各原際 若人の國防競技會 製備を選めてある

加太郎はがはと眺起きた。

んだん重くなつた。

しかし蚊がぷうんと鳴いたわけ

男兄牛隆二十日の

東亞商工

十二日より十八日まで 住日歌を贈る 特 樂 劇 國 朝鮮 野 河 園

電本八六九〇番電本八六九〇番

上京機に耐光子

場劇陸大

西天門 郵便局権入 **十生 /天** 沙尿器外科

地ニッサのコ

守衛

借間一条様でも

主す \$ 1

第五回~服の記念日~來る十八日 眼の記念日

とし治療費は半額で記念離仕する して京城女子諸導物院では例 の他の錦派ないことがらについて一でもなく、加太郎の手足を刺した

健康者は牛乳を遠慮 水登浦署が横流れに注意



おどろいた。これは清殿がをじへ ゐる蚊のことをうつかり忘れてゐ た。マラリヤの歯を持つてとんで ないことに恐怖を感じたのであつ

現等に振り向けねばならぬのを来

押入を探したが、敷展は見落ら

情家を求む

加太郎は再び大の字になって、

東京 次 近十六 (大崎町八八路) | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

電光二五四七番 イニュース 労年通信兵 勝暦

記

公

岩 場劇門日京 劇





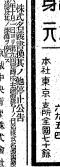


| 水貸又は賣工場| | 御門達 百郎は复雲点で領 | 郷屋希は上頭線 | 郷屋希は上面線 | 本産業球會||社







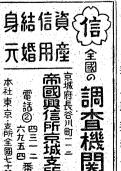












待 業種類 遇 春川職業紹介 と タン 「 別が高、 身路機 章(| 保査別時決定)

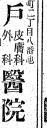
應採就求 募用 業人 格員場者 員 月二十日干削九時ヨリ春川職業治介明ニだ



秋岡商會



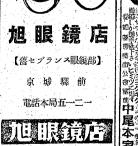
















男女を問任了場際関係係来計あるて九州中国開発を育し時間帰興に明報を育し時間帰興に明正のあるる。

二和工業或會社

素のは 雪 之 亟 變 化 野 之 亟 變 化

場劇花桃

本典記記記表演

朝鮮金融











(43)

神宮参道に鳥居

つて朝鮮神宮裴泰道入口に爲居を

中富戸縣民務課―演繁一 ◆郵路阿鄉県◆中央市場―金光郛夫◆

一て、十六日本社に客託した

た故山本元帥の遺家族殷問金とし

関を、南沢の空を紅に来のて歌つ間は熱汗灌淋、動勢作業で得た世

欲しいもの

手洗ひ場が

ないことでせう、東京の小 込んでみて何時も痛感する

朝六・○○領操、替続(レコ

第1個本 (明鮮祖) 福華長の語、 京の大数他▲四・〇〇三世宗変語 京「秋節の時間」▲四・三〇(成)

秋口になると思 ひ出したやうに

洗ひ』が備へてあります。

京城の食堂街にも是非欲し

屋にはチャンと入口に『手

をみてもいたる歯の喉べ物

人格者を選び且つ全権

學童の献金

江原道南部一大門署へ客託戦金した

競演劇の幕開く

要です、食堂や料理屋に飛行病などには一入警戒が必

配」朗減ヶ没行機の

ればこそいまはしい流

六日から府民館で

京城府聯盟が奉納運動に起つ









の船舶の激励作業により、暗客、航資合計「千九十二名中一千六十五名を無事変励せるも十八名はなの船舶の激励作業により、暗客、航資合計「千九十二名中一千六十五名を無事変励せるも十八名はなり、同方面繁変記録中の淡流震闘はよる対力部行中

遞信省發表 (十六日十二時)內合航路配航中の大和丸は九月十三日午前一時日分東交飛海

敵潜艦の雷撃を受く

若干の犠牲者

南方のアメリカ第五年はドイツ

曜日曜、星栗の餘陽を羽田

就內 台 航間

敵五機を撃墜

口:五日問盟】中支軍豪豪(九 | 二機南昌万面に 死戮せるも

を屠る

バを強襲

蔣共蠢動粉碎

黨機關は即時再建

赤軍戦車二百廿台擊碎

はハリコフ方面の配別につき次の ボルタワ北方では極めて霽力性

サレルノ獨軍戦果赫々

供提社畵峽日朝 **隨展畵映畵漫**

の間に敷文にの間に敷文に一致を見、近紫紫洞寺で楽政府・近紫紫洞寺

機の運輸にと同時に 襲された



ス原した。同大使は直らに大

日パンコツクにおいて調

自然係約 職等し

・ 日泰意見一致 ・ 日泰意見一致 【パンコツク十五日問題

黒シャツ隊獨軍指揮下 アドリヤ全海岸線も確保す

な法四州の土屋に買しては日本市 風震はあくまでこれを飲重して決 製層建設に剪する彼らの物意を破 製品を選びのが高くない。

ニユーヨーク來覧=アメリカ澎湃 聖美



必需品流 谷大使談 對華援助具體

の如く語つた

ム統帥、堂々復興宣言

獨共同宣言へきままかり

ペルリン十五日同盟」ドイツ外

敵死體百を遺棄デ些

重慶へ譲

小療、來襲の米軍潰滅 野へて過走せしめ、小銃二十四 建文を加へ過業死體的目の損害

アルンデル圏とおめては支るゼ目が開地に関し攻撃し来り、おが方

を進めてゐたが、わが部隊の一部一を得た、わが方道書蔵死六名

米第五軍を撃破

航空と女性事場等年滑空訓練舗

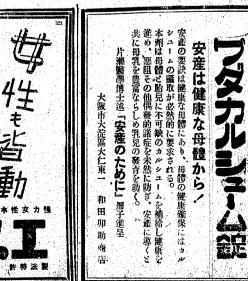
山鹿素行と大石線

山之内製造株式會社

裏)十岩

渡 方の防心。 二、徹實、夜間作業、その他一、過度の肉體及び精神活動時





女性のためと

和田卯助商店

けふ九段軍人會館で執行

構以外では頭車させない の色を現在のものと原別して駐車

軍援へ五萬圓

「金山雪店」内路職力配例が所員

學學步

氏法山口城生れ本年五十八

榮養科學の殿堂

資材難を克服、見難に竣工

自に望ったもので氏は次の如く解・町飛大町内質は企関各城郡立面出・で府では返常局と鷹城城聯の招馬・昭和八年城郡逐南非郡建に「戦化等」 繁節町内質がある。下頭市東大城、の途市に戦する鬼域が多かったの昭和八年城郡を選出を議論と「戦略との戦略方法」 寛合で一般形式から

やうに怪歌してゐる

樂屋さんも統合

五百萬圓で統制會社新設

司法保護記

空だ男の征くところ

第四回航空記念日を迎へて...... 朝 鲜 總 督府 後援 朝鲜軍司令部 鎮 海 警 備府

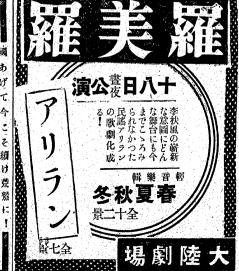
朝鲜國防航空團本部 國民總力朝鮮聯盟

178 → 26日 航空死鬪篇・若人よ續け篇・飛行機增強篇・航空發達篇・その他

图 丁子及 國 和信 ◆ 三中井 圖 二雄 圖 平田

更衣生類

そ續け荒烈に!



株理(9) 店商藏壽海內 町岩明城京

頭痛・ノーシン

でのおいます。 新療法 を

[本源作

商店

代製品誌の五一九一番

産戦 株式投資

増産だ母産だ 必勝への貯蓄 銃後の勉めた は

勝利の 歌唱運動の日程決る

有力者栗田木威氏(スo)を順間とし

身金川一隣氏合うを會長に土地の

けふの市況(全台

北鮮科學博物館はこれで猫脂散脚 會員の増募

講演會

したといる好成績を示し最近は附、納間レて時間の東大宅を譲り奪う「く酸郷してある機能達成に強國し早や六害を克服」するほか曹長自ら遊休者の家庭を「等為人模範町内機能達成に強國し早の大害を表現してある。

一月

胞も海軍特別志願兵として 樂光に浴し二千五百萬民

お砂糖の配給制度が變ります。

を競行し適正配給を行ふやう決定

鎌事卒業式 京城町山路

動配して多少差がある模様で、第一堂で第五回卒業職番授與式を銀行

勞力不足はこれで解決

貨車入替へにモー君登場

若返つて御奉公 天岸さん近く南方行き

便利になる府民の足

來月からタクシーに貸切り制

制は、子来までが一個八十等で 五般情レとなってあるが、信切 「成級際政金として金五英国際紹力 五般情レとなってあるが、信切 「成級際政金として金五英国際紹力

國あげて今こ

海賊は、三種類の活動を併せて行やるといふのではなく、内海の大

女。每月



日 (3)